

古文ドリル：打消推量「まじ」識別 100問

対象：高校生・大学受験生 著作権：個別指導塾フィット / 中本裕太

はじめに：「まじ」の6用法

打消推量の助動詞「まじ」は、**終止形接続**（ラ変は連体形接続）。「べし」の打消バージョンで、6用法あります。

用法	訳	判別ポイント
① 打消推量	～ないだろう	一般的な打消推測
② 打消意志	～まい	1人称主語
③ 不可能	～できない	多くの場合
④ 当然・適当	～べきでない	道理
⑤ 禁止	～してはならない	命令的口調
⑥ 不適當	～ない方がよい	勧めの否定

「べし」の打消と覚えればOK。「すいかとめて」の打消バージョン。

接続

「べし」と同じく **終止形接続**（ラ変は連体形）。

識別の鉄則

「べし」と同じ要領：

1. **主語の人称**
2. 1人称 → 打消意志「～まい」
3. 2人称 → 禁止「～するな」
4. 3人称 → 打消推量「～ないだろう」
5. **可能の打消** は「できない」と訳す
6. **道理・必然のニュアンス** で当然
7. **勧めの否定** で不適當

🎯 解き方のコツ（時短テクニック）

「識別の鉄則」は文法的に正しい順序。

こちらは **試験本番で3秒で答えを出す** ための実戦テクニックです。

コツ① 主語の人称だけ見ろ（8割これで解ける）

「まじ」は **べし** の打消 なので、人称ルールは「べし」と同じ。 - **1人称（我・吾・予）** +まじ → **打消意志（～まい）** - **2人称（君・なんぢ・きみ）** +まじ → **禁止（～するな）** - **3人称・無生物（雨・花・天）** +まじ → **打消推量（～ないだろう）**

→ 主語を見つけて人称を判定すれば即答。

コツ② 「え+まじ」は不可能で確定

副詞「え」（～できない）が前にあって「まじ」があれば必ず不可能。例：**え忘るまじ** → 「忘れることができない」

→ 「え」を探せ。あれば不可能で即答。

コツ③ 「べきにあらず／～にはまじ」型は当然・適当

道理・義務の文脈で「～べきでない」と訳せるパターン。例：人を欺く**まじ** → 「人を欺くべきではない」「世にあるまじきこと」のように **絶対あってはならない** ニュアンス。

コツ④ 文末・引用・終助詞の文脈で語気を見る

- ・ 「～まじ。」（断定的・命令的） → 禁止 or 打消意志
- ・ 「～まじきこと／～まじき人」（連体形+体言） → 当然・不適當
- ・ 「～まじかるべし」 → 強い不可能・打消推量

試験本番でのチェック順序

1. 文中に **副詞「え」** ある？ → 不可能
2. 主語が **1人称** → 打消意志
3. 主語が **2人称** → 禁止
4. 主語が **3人称・無生物** → 打消推量
5. 道理・必然のニュアンス → 当然／不適當

→ この順番で **3秒** で答えが出ます。

よくある引っかけ

- ・ 「まじき」（連体形）+体言は **当然・不適當** が多い（～すべきでない人）

- 「まじかる」 → カリ活用連体形（「べし」と同じ補助活用）
- 主語が省略されていることが多い → 直前の動作主を確認する

採点表

- 基礎 (Q1~Q20) : /20
- 標準 (Q21~Q50) : /30
- 応用 (Q51~Q80) : /30
- 入試レベル (Q81~Q100) : /20
- 合計 : /100

【第1部】基礎編 (Q1~Q20)

Q1. 「まじ」の用法を答えよ。

雨降るまじ。

Q2. 用法を答えよ。

我れ行くまじ。

Q3. 用法を答えよ。

君は早く帰るまじ。

Q4. 用法を答えよ。

子は親に逆らふまじ。

Q5. 用法を答えよ。

この本、よく読むまじ。

Q6. 用法を答えよ。

早く立つまじ。

Q7. 用法を答えよ。

我れ歌詠むまじ。

Q8. 用法を答えよ。

風吹くまじ。

Q9. 用法を答えよ。

物食ふまじ。

Q10. 用法を答えよ。

信義を裏切るまじ。

Q11. 用法を答えよ。

月明らかなるまじ。

Q12. 用法を答えよ。

我れ仕うまつるまじ。

Q13. 用法を答えよ。

君、おとなしくするまじ。

Q14. 用法を答えよ。

学問は怠るまじ。

Q15. 用法を答えよ。

高所には登るまじ。

Q16. 用法を答えよ。

我れもまた行くまじ。

Q17. 用法を答えよ。

月、西に傾くまじ。

Q18. 用法を答えよ。

早く眠るまじ。

Q19. 用法を答えよ。

信頼に値する人なるまじ。

Q20. 用法を答えよ。

我れ古典の道を捨つまじ。

基礎編 / 20

【第2部】 標準編 (Q21~Q50)

連体形「まじき」・連用形「まじく」・已然形「まじけれ」など活用形を含む練習。

Q21. 用法を答えよ。

言ふまじきことを言ふ。

Q22. 用法を答えよ。

我れ二度と来るまじ。

Q23. 用法を答えよ。

軽々しく口を開くまじ。

Q24. 用法を答えよ。

賢き人、過ちを犯すまじ。

Q25. 用法を答えよ。

いまだ若ければ、よろづ知るまじ。

Q26. 用法を答えよ。

雪降るまじき夜なり。

Q27. 用法を答えよ。

ふみ書かまじ。

Q28. 用法を答えよ。

あやしき者に問ふまじ。

Q29. 用法を答えよ。

な行きそ、行くまじ。

Q30. 用法を答えよ。

命危ふし、出づまじ。

Q31. 用法を答えよ。

月の都の人、いかなるまじかるべき。

Q32. 用法を答えよ。

我れ忘るまじ。

Q33. 用法を答えよ。

浮世のことに惑ふまじ。

Q34. 用法を答えよ。

帝、軽々しく動か^せたまふまじ。

Q35. 用法を答えよ。

あらぬさまにふるまふまじ。

Q36. 用法を答えよ。

この海、舟渡るまじ。

Q37. 用法を答えよ。

あだなる契りはなすまじきものぞ。

Q38. 用法を答えよ。

我れ二人、別るまじ。

Q39. 用法を答えよ。

その所領、奪はるまじ。

Q40. 用法を答えよ。

御簾の外には出づまじ。

Q41. 用法を答えよ。

海月の骨、得まじ。

Q42. 用法を答えよ。

いつまでも生きるまじ。

Q43. 用法を答えよ。

怠るまじき御つとめなり。

Q44. 用法を答えよ。

人に見すまじく思ふ。

Q45. 用法を答えよ。

我れ二度と過ち犯すまじ。

Q46. 用法を答えよ。

君、人を裏切るまじ。

Q47. 用法を答えよ。

静かなる山に住むまじかりけり。

Q48. 用法を答えよ。

いとほし、捨つまじ。

Q49. 用法を答えよ。

主君に背くまじ。

Q50. 用法を答えよ。

いざ知るまじ。

標準編 / 30

【第3部】 応用編 (Q51~Q80)

係り結び・敬語連動・難関大頻出の引っかけパターン。

Q51. 用法を答えよ。

上、軽々しく仰せらるまじ。

Q52. 用法を答えよ。

我れ、世を捨つまじくやある。

Q53. 用法を答えよ。

なに事も、心の闇に惑ふまじきを。

Q54. 用法を答えよ。

ここに来たること、人にこそ告ぐまじけれ。

Q55. 用法を答えよ。

千年も経まじ。

Q56. 用法を答えよ。

君、心違ふまじ。

Q57. 用法を答えよ。

いと近く参るまじ。

Q58. 用法を答えよ。

帝の御位は易々と譲り給ふまじ。

Q59. 用法を答えよ。

やがて死ぬまじきにあらず。

Q60. 用法を答えよ。

心、忘るまじかるべし。

Q61. 用法を答えよ。

軽き身に過ぎたる位は望むまじかなり。

Q62. 用法を答えよ。

我れこの暗き道踏み迷ふまじ。

Q63. 用法を答えよ。

仏道には疑ひあるまじ。

Q64. 用法を答えよ。

渚にとどまるまじ。

Q65. 用法を答えよ。

心強くもあらず。世を背くまじかなり。

Q66. 用法を答えよ。

いたく騒ぐまじ。

Q67. 用法を答えよ。

雪深き道、行くまじ。

Q68. 用法を答えよ。

いとあやしき装ひ、人に見すまじ。

Q69. 用法を答えよ。

我れ、御供に侍るまじ。

Q70. 用法を答えよ。

学びをやめるまじ。

Q71. 用法を答えよ。

軽々と人を信ずるまじ。

Q72. 用法を答えよ。

御車にも乗らるまじ。

Q73. 用法を答えよ。

こなたへは来るまじ。

Q74. 用法を答えよ。

あさましき御振舞、許すまじきものなり。

Q75. 用法を答えよ。

我れ、命惜しむまじ。

Q76. 用法を答えよ。

浮かれて出づまじ。

Q77. 用法を答えよ。

暁起くまじくもあらず。

Q78. 用法を答えよ。

いまだ生まれず、いかにぞ死ぬまじき。

Q79. 用法を答えよ。

慎みて怠るまじ。

Q80. 用法を答えよ。

知らぬ顔して過ぐまじ。

応用編 / 30

【第4部】 入試レベル (Q81~Q100)

難関大過去問頻出パターン。

Q81. 用法を答えよ。

賢き君、軽々と人を疑ふまじ。

Q82. 用法を答えよ。

我れ、心を二つに分くるまじ。

Q83. 用法を答えよ。

御前にては、笑ふまじ。

Q84. 用法を答えよ。

いみじき御学才、誰にも劣るまじ。

Q85. 用法を答えよ。

我れに過ぎたる人にあふまじ。

Q86. 用法を答えよ。

公の御文を粗略にするまじきこと。

Q87. 用法を答えよ。

御目にかかるまじくもあり。

Q88. 用法を答えよ。

我れ、信を破るまじと誓ふ。

Q89. 用法を答えよ。

上達部、軽々しく出で給ふまじ。

Q90. 用法を答えよ。

御簾近くに立ち寄るまじ。

Q91. 用法を答えよ。

雪深ければ、馬も通ふまじ。

Q92. 用法を答えよ。

主家の御ため、命惜しむまじ。

Q93. 用法を答えよ。

我れ、世のしれ者にならず、知らぬ顔せまじ。

Q94. 用法を答えよ。

御代に二たびと逢ふまじ。

Q95. 用法を答えよ。

軽々しき事言ふまじ。

Q96. 用法を答えよ。

知らで過ぐるまじきを、知らずして過ぎぬ。

Q97. 用法を答えよ。

我れ、これより一步も退くまじ。

Q98. 用法を答えよ。

御前を退き給ふまじ。

Q99. 用法を答えよ。

千歳を経て減ぶまじ。

採点振り返り

- 基礎 (Q1~Q20) : /20
- 標準 (Q21~Q50) : /30
- 応用 (Q51~Q80) : /30
- 入試レベル (Q81~Q100) : /20
- **合計 : /100**

8割 (80点) 以上で入試対応レベル。

あとがき

「まじ」識別の核心： - 「べし」の打消バージョン - 主語の人称で判別 - 「べからず」と意味的にほぼ同じ用法

「べし」を完璧に押さえれば、「まじ」も自動的に解ける。

著作権：個別指導塾フィット / 中本裕太

© 個別指導塾フィット / 中本裕太 <https://kotennosensei.com>